

最大 20,000 円分のマイナポイントがもらえます！

現在、マイナンバーカードを申請した方は、最大 5,000 円分のマイナポイントの付与を受けることができます。さらに、令和 4 年 6 月 30 日からは 1 万 5,000 円分のマイナポイントが受け取れるようになります。

カードを新規取得で 5,000円分！！	健康保険証の申し込みで 7,500円分！！	公金受取口座の登録で 7,500円分！！
・マイナンバーカードを申請し、マイナポイントに申し込み、チャージ又はお買い物をする事でポイントが受け取れます。 ・ポイントを付与したいキャッシュレス決済サービスと、マイナンバーカードの暗証番号(数字4桁)が必要となります。 ・令和 4 年 1 月 1 日からすでに始まっています。	・マイナンバーカードを健康保険証としての利用申し込みを行うことで、7,500 円分のポイントが受け取れます。 - また、保険証機能を申し込むと、以下のメリットがあります。 ・転職や就職、引っ越しをしても保険証の切り替えを待たずにカードが受診できます。 ・特定検診の情報などをマイナポータルで閲覧できます。	・公金受取口座の登録を行うことで、7,500 円分のポイントが受け取れます。 - 公金口座登録を行うと以下のメリットがあります。 ・給付金関係の申請を行う際、口座情報の添付書類が不要になります。(年金、児童手当、所得税の還付金等の幅広い給付金の支給事務に対応可能)

※保険証と、公金口座のポイントの受け取り方法については決まり次第、別途広報等で周知予定です。

役場でマイナンバーカードの申請ができます！

申請に必要な写真の撮影を行います。

オンライン申請の手続きを行います。

必要書類は以下のとおりです。

通知カード等マイナンバーが分かるもの（お持ちの方のみ）

身分証明書

・以下のものから 1 点

（運転免許証、パスポート、身体障害者手帳、在留カード）

・ない場合は以下のものから 2 点

（健康保険証、診察券、母子健康手帳、こども医療受給者証、学生証、年金証書等）

※役場で申請する際は、予約制となりますので事前に住民課までご連絡ください。

住民課 ☎ 55-3112

国民年金だより

国民年金の加入の手続き・保険料免除申請等の電子申請を開始します

国民年金第 1 号被保険者の資格取得・種別変更・保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請については、マイナポータルを利用した電子申請ができるようになりました。申請には、マイナンバーカードが必要となりますが、マイナポータルの情報を活用してスマートフォンやパソコンで申請書を作成することができるため、紙の申請書より簡単に作成することができます。

また、申請結果もスマートフォン等で確認することができます。お手続きの際は、是非ご利用ください。

詳しくは役場住民課または郡山年金事務所までお問い合わせください。

電子申請（マイナポータル）のメリット

いつでも

- ・電子申請なら時間にとらわれず 24 時間届出できます。
- ・夜間や休日でも届出できます。

どこでも

- ・電子申請なら自宅や職場などインターネットを使ってどこでも届出できます。

時間 コスト削減

- ・届出する際の移動時間や待ち時間がありません。
- ・郵送コスト等の削減が期待できます。

郡山年金事務所 ☎ 024-932-3434 / 住民課 ☎ 55-3112

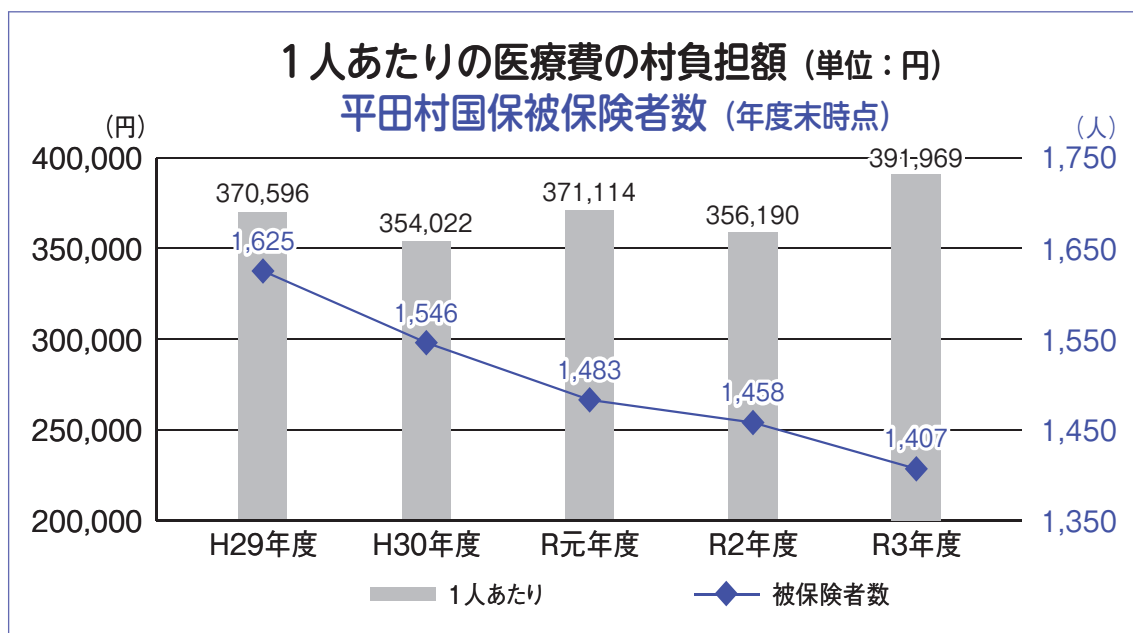
国保だより



国民健康保険税の納付をお願いします



全国的に国民健康保険は加入者の年齢層が高く、所得水準が低いなど、構造的な問題を抱え、本村の運営も年々厳しさを増しております。医療費の伸びを抑えられれば、将来的に保険税負担が低くなる可能性があり、安定した国保運営につながります。国保を安心して使っていただくため、医療費の抑制と保険税の納付にご理解とご協力をお願いします。



一人あたりの医療費は年度ごとに増減を繰り返しています。これは被保険者数が年々減少しており、一人の医療費の増加が、一人あたりの医療費の負担額に反映されやすいためです。医療費の高騰を防ぐためにも、「特定健診・特定保健指導」等の健診を毎年受け、病気の予防・早期発見・早期治療をおこない、重症化を予防しましょう。

医療費を大切に ～医療機関や薬との上手な付き合い方～

- ・年に1回は健康診断を受け、病気の予防や、早期発見・治療に努めましょう。
- ・同じ病気で複数の病院等を受診すると、費用が二重にかかるのでやめましょう。
- ・緊急時を除き、診療時間内の受診を心掛けましょう。
- ・お薬手帳を活用して、薬の重複を防ぎましょう。
- ・ジェネリック医薬品の利用を検討してみましょう。



※ジェネリック医薬品とは

薬の特許期間が過ぎたことで、広く製造販売される薬のことです。薬の主成分や効能は同じですが、開発費などがかからないため、低価格のものが多くなっています。



住民課 (国保担当) ☎55-3112

税務課 (保険税担当) ☎55-3113